

放射線科医1名、診療放射線技師8名（うち女性3名）、受付1名、助手1名で画像検査をし、病気の診断や治療に必要な画像を提供するため日々努力しています。

当院では診療放射線技師は当直体制で対応し、24時間365日救急患者さんの撮影に対応できる体制を整えています。

放射線科では地域の開業医の先生方との連携によりCTやMRIなどの検査依頼をお受けしています。CT 約25% MRI 約40%が院外からの依頼となっており、高額医療機器の共同利用を行っています。

患者さんに安全で安心な検査を提供できるよう親切で丁寧な対応を心がけています。また待ち時間を少なくするために他職種と連携し業務に取り組んでいます。



放射線科にある装置

- CT
- MRI
- 骨密度検査（DEXA）
- 一般撮影
- X線透視装置
- 血管造影装置
- 乳房撮影装置（2019年10月より）

新しい装置が稼働！

放射線科



〒671-2576

兵庫県穴栗市

山崎町鹿沢 93

公立穴栗総合病院

TEL：0790-62-2410



乳がん検診 受けていますか？

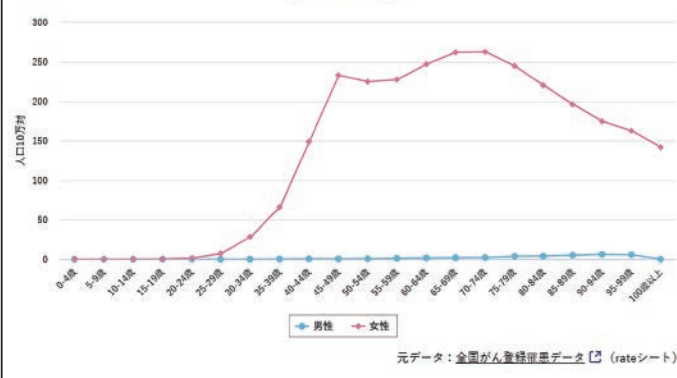
日本では今、食生活の欧米化などにより「乳がん」が急増しています。年間約9万人が乳がんにかかっており、今や9人に1人が乳がんになっています。また2019年では女性のがんの中で罹患数1位となっています。

早期乳がんでは100%近い生存率が期待できますが、進行がんが発見されると生存率はおよそ50%となります。そして早期に発見できれば、乳房温存療法が可能になります。

乳がんにおいては「早期発見」が重要なキーワードとなっており、そのためには検診が重要となります。

当院では、マンモグラフィを撮影する技師とマンモグラフィを読影する医師ともに認定を取得しており、**専用の撮影室で女性技師が……検査に対応しています。**また新しい装置では乳房内の薄い断層画像が作成できるトモシンセシスも搭載した装置を導入して検査を行っています。

年齢階級別罹患率
【乳房 2019年】



ピンクリボン運動

乳がんについての正しい知識を多くの人に知っていただき、その結果乳がんから引き起こされる悲しみから一人でも多くの人を守る活動です。10月をピンクリボン月間としてさまざまな取り組みが行われています。



公立実栗総合病院の玄関口

青いエプロンをつけ、出迎えてくれる人たちがいます。
来院者のサポート役を担うボランティアの会「めいちゃん」。

—どんな活動をしているの？

足の不自由な患者さんが病院玄関まで車で来られたとき、ご家族と一緒に車から降りるサポートをしたり、玄関から車いすを押して診療科まで同行したりしています。現在、16名が在籍中で、平均年齢はだいたい70代前半くらいです。平日の9時から11時まで、基本的に1日2人体制でシフトを組み、活動しています。月に1回、情報共有などをするために定例会も行っています。

患者さんは不安な気持ちで来られていると思うので、明るい声でコミュニケーションをとりながら、安心してもらえる活動を続けたいです。新病院でもサポートができるようにメンバーを一人でも多く増やし、みんなで協力して病院を支えていきたいと思っています。



めいちゃんは
“病院の顔”

新型コロナが5類に引き下げられ、そろそろ活動を再開していただけるかなと思っていたところに、めいちゃんのほうから「楽しみにしているので、いつからでも再開しますよ」と連絡をいただき、本当にありがたかったです。トレードマークの青いエプロンを身に着け、患者さんを温かく迎えてくださり、歩行や車いすの介助、院内の案内などを担ってくれる姿に元気をいただいています。患者さんのご家族からも「やっと安心して病院に行けるようになった」と言われ、地域の皆さんが病院を支えてくださっていると実感しました。めいちゃんは、まさに“総合病院の顔”です。

看護部長のコメント





検査科



千種高校の生徒の就業体験を受け入れました。

6月から11月にかけて計5回、当院検査科、リハビリテーション科で各1名ずつ臨床検査技師とリハビリの仕事を経験していただきました。

検査科では、受付での患者対応や血液検体受付、感染対策として手指アルコール消毒にも触れました。また、実際にピペット操作を経験したり、血液細胞や尿中の細胞、病理組織を顕微鏡で見てもらいました。



リハビリテーション科

リハビリテーション科では患者さんの立場になって実際にリハビリを経験していただきました。

医療スタッフとして医療の職に興味をもってもらえてうれしいです。

学生の感想 *

いろいろなことを体験、見学させていただいて、進路を考える時にすごく役立つ経験になりました。

インターネットで調べても分からないような実際の様子が分かりました。

印象に残っているのは、顕微鏡でがん細胞を見たことと、エコーを見たことです。

顕微鏡で血液は見たことがあったけど、がん細胞や組織を見るのは初めてで他の正常なものとの見え方の違いが分かりました。エコーは私が心臓のエコーを受けたことがあって、その時どんなことを見ているのか、また、エコーの仕組みについて教えていただいて面白いと感じました。ありがとうございました。

作業療法や理学療法を体験しました。手や足を使えない状態を想定し、車いすからベッドへ移る体験や、頭や手を使うリハビリを体験させてもらいました。実際に自分が体験することで良い経験につながりました。



[母親学級]

コロナ感染症流行で中止していた母親学級を、2023年10月から再開しました。

母親学級は、ママとパパ、そして一緒に子育てをしてくださるご家族が、妊娠、出産、育児を経験する上で必要な知識を学び、助産師や管理栄養士と対面で、心配なことや不安なことを相談できます。

また、同じ時期に子育てをする仲間が増え、似たような悩みを持つ妊婦さんとお話ができる機会にもなります。

前期は、妊娠12週から28週までの方が対象で、妊娠中の栄養について管理栄養士からのお話があり、妊娠中の過ごし方や気を付けること、赤ちゃんの成長などをお話します。

後期は、妊娠28週以降の方が対象で、分娩経過と実際の呼吸法を練習し、赤ちゃん人形を用いて抱っこや沐浴体験も行います。

産婦人科外来で予約を受け付けています。ご家族どなたでもご参加大歓迎です！！



病院案内の新サービスができました！

会話形式で疑問を解消できる「案内チャットボット」や、入院のご案内を動画で視聴できる「入院案内動画」がご利用できます。

こちらのURL及びQRコードにアクセスしてご利用ください！



URL

<https://www.solasto.co.jp/ict-solution/repository/036-SMH/>

※パソコンでもスマートフォンでもご利用頂けます。

案内チャットボット

～会話形式で疑問を解消～

入院案内動画

～入院のご案内を動画で視聴～

